普通救命講習

令和元年６月 26 日（水）１校時から４校時を活用し、普通救命講習が行われました。

本講習は、「救命に必要な応急手当について学ぶとともに、自動体外式除細動器（ＡＥＤ）について理解し正しく使用できるようにする。」ことを目的として、３年生、４年生を対象に実施されました。内容は、講義（救命連鎖の重要性）、実技①（心肺蘇生）実技②（AED の使用）、視覚教材を使用した知識と実技の確認でした。

参加者全員が、真剣な表情で講義、実技に取り組んでいました。